

○講座開催報告○

でかぞうクラブ びっくり箱づくりと夏のおはなし会（2017年8月21日）

狭山台図書館では春休みと夏休みの年 2 回、小学生を対象とした工作とおはなし会「でかぞうクラブ」を行っています。今年の夏休みはびっくり箱を作りました。



おはなし会で読んだのは『うえきばちはぼくにまかせて』『ぶす』『わゴムはどのくらいのびるのかした』の3冊。

『わゴムはどのくらいのびるのかしら』では、子どもたちが「どこまでのびるの〜?」「宇宙まで行っちゃう!」と、夢中になって聞いてくれました。



びっくり箱の工作に使った牛乳パックは分厚くてハサミで切るのが大変!でも必要なパーツは24個!!みんな「手が痛い」とめげそうになりながらも頑張って全部切りました。飛び出す中身を作ったら、箱の中に詰めてフタをして、びっくり箱の完成です!



さっそく遊びました☆

フタを開けると勢いよくパーツが飛び出し、次から次に出てきます！

「すごい！楽しい～！」と何回も遊んでくれました。



箱を宝石箱のように飾り付けたり、キラキラのテープで「あけて」と書いたり、オリジナルの素敵なびっくり箱ができました。

子どもたちはアンケートに「早くかえてじいじやパパに見せたいです」「作るのが楽しかった」「また来年もきたい」など嬉しいメッセージをたくさん書いてくれました。

春のでかぞうクラブにもぜひ参加してくださいね。お待ちしております☆